

同人・インディーオンリー デジタルゲーム展示・即売会

デジゲー博

2017 Digital Games Expo

協賛のご案内

デジゲー博準備会
2017.04.21



「デジゲー博」とは？

- ▶ 個人でも法人でも出展可能な同人ゲーム・インディーゲームの展示・即売会です。
- ▶ インディゲーム・同人ゲーム専門の展示即売会は関東ではこの「デジゲー博」のみ！
- ▶ 同人ゲーム・インディ開発者だけでなく、モバイルゲームのデベロッパー、コンシューマも手がけるパブリッシャー、ミドルウェアデベロッパーも出展。
- ▶ 年一回、11月中旬に定期開催しており、2017年で5回目の開催です。（2013年11月に第1回を開催）
- ▶ 去年は204の個人/団体が出展、約1500人の参加者を集めました。



メディアでの掲載

▶ ファミ通.com 様

今回で4回目となるデジゲー博。プラットフォーム不問、出展作は原則としてオリジナルもの（※東方Project二次創作は除く）、ライブラリや制作ツールの展示もオーケー……という、デジタルゲーム関連に特化したイベントとしての成熟と、今年一気に出揃った感のあるVR機器・コンテンツの盛り上がりもあってか、会場のアキバ・スクエアは、始終熱気に包まれていた。

(2016年11月17日 ファミ通.com記事より)



▲午前11時から午後4時までの開催期間中、場内はつねに来場者の波で満ちていた。おなじみの東方Project二次創作ゾーンも、『東方紅舞闘』（CUBETYPE）のPlayStationVRプレイに行列ができるなど、相変わらずの盛況ぶりだった。

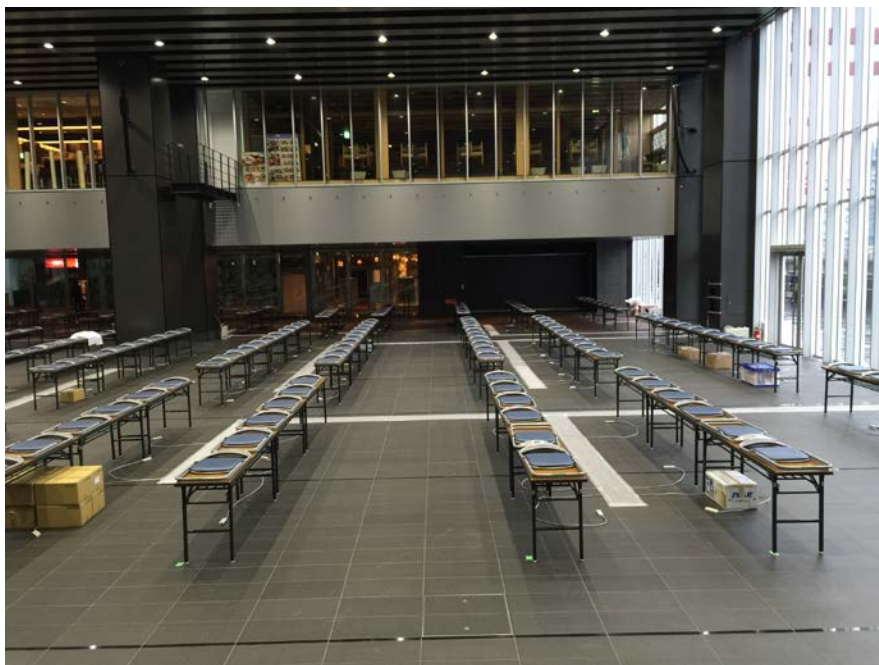
- ▶ インサイド 様
- ▶ もぐらゲームス 様
- ▶ Mogura VR 様
- ▶ AUTOMATON 様
- ▶ IGN Japan 様
- ▶ gamesindustry.biz japan edition 様
- ▶ ミライFAN 様
- ▶ ゲームライターコミュニティ 様

多くのデベロッパーさんが、デジゲー博を「新作・新情報発表の場」や「開発進捗のお披露目の場」として活用されています。

メディア様もそれぞれの視点から、数多くのタイトルを取り上げていただきました。

会場は「聖地」秋葉原 秋葉原UDXの2フロアを使用！

2階 アキバ・スクエア



4階 UDXギャラリー



※実際は3m×3mのスペースをご用意します

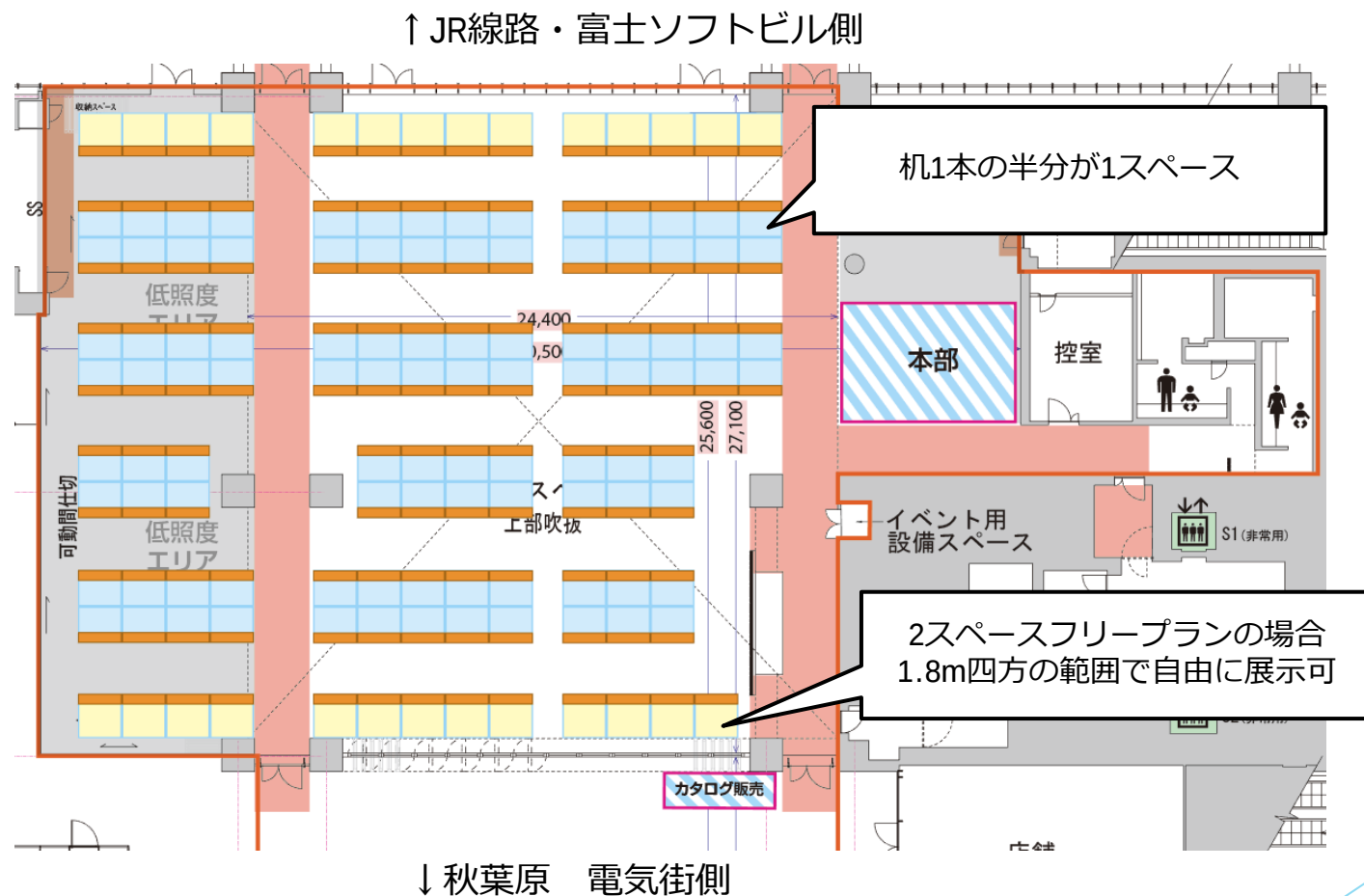
会場の特色

- ▶ 同人ショップ・PC専門店がひしめく秋葉原はデジタルゲームにとってのホームグラウンド！
- ▶ 秋葉原UDXはJR線からひととき目立つ、秋葉原のランドマーク！
 - ▶ JR秋葉原駅からは専用通路を通ってらくらく徒歩2分
 - ▶ 東京メトロ銀座線・日比谷線・つくばエクスプレスからも徒歩3～4分の良好なアクセス



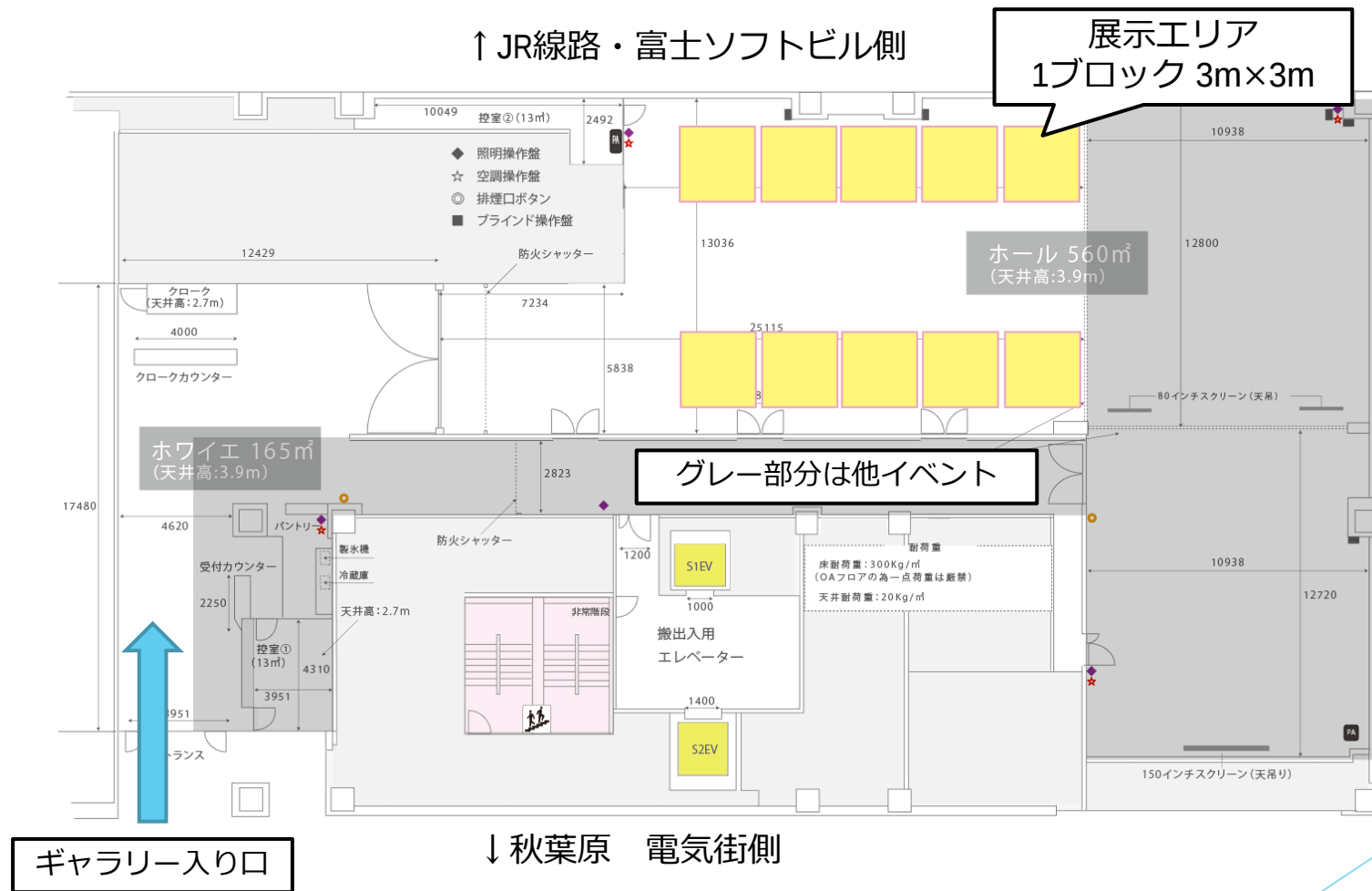
会場見取り図（予定）

2階 アキバ・スクエア



会場見取り図（予定）

4階 UDXギャラリー



出展スペースについて

フロアによりスペースの扱いが変わります

2F アキバ・スクエア

- ▶ 1スペース = **机半分**
(90cm×45cm) + 荷置きエリア
(奥行き1.2m程度)
- ▶ 2スペースまで申し込み可能
2スペース参加だと机1本
(180cm×45cm) を使用可能
- ▶ およそ200スペースまで配置可能
- ▶ フリープランとして
1.8m四方のスペースを自由に使えるプランもあります

4F UDXギャラリー

- ▶ 1ブロック = **3m×3m**
- ▶ 広いエリアで自由に展示可能
- ▶ 隣接スペースとは衝立で区切ります
(VRヘッドセットなどのセンサー
干渉対策)
- ▶ VRや全身センシングなどの大がかりな展示に

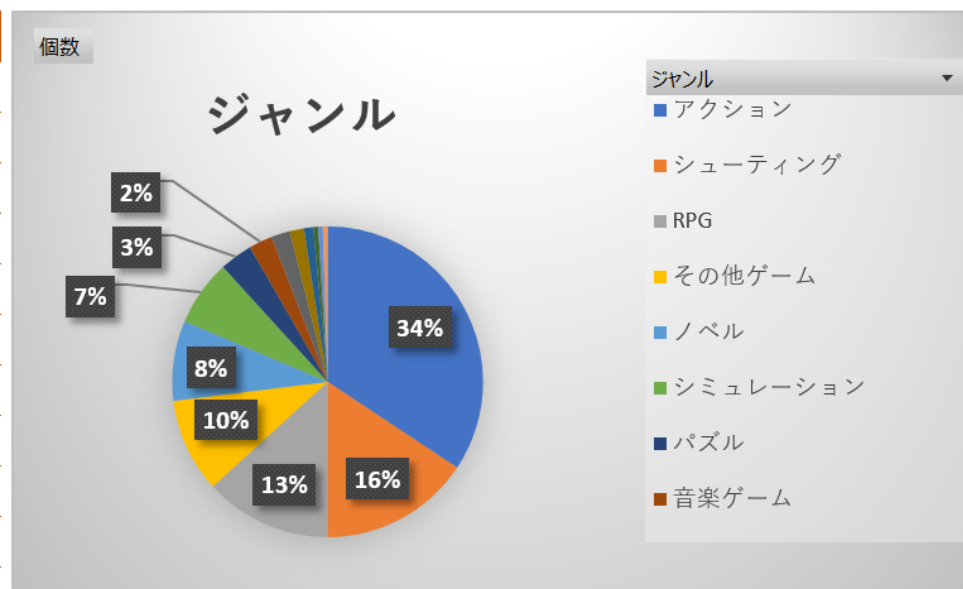
デジゲー博2017 開催概要まとめ

イベント名	デジゲー博2017
主催	デジゲー博準備会
開催日時	2017年11月12日(日) 11:00～16:00 (11月11日(土)に設営を実施)
会場	秋葉原UDX 2F アキバ・スクエア & 4F UDXギャラリー (東京都千代田区 JR秋葉原駅から徒歩2分)
出展募集数	200サークル募集
各種料金	●サークル参加 ○アキバ・スクエア会場 ・ 1スペース (机半分) 6000円 (学生4500円) ・ 2スペース (机1本) 12000円 (学生9000円) ・ 2スペース (1.8m×1.8mフリーレイアウト)15000円 (学生12000円) ○UDXギャラリー会場 ・ 1ブロック(3m×3m) 30000円程度予定 (学割設定予定) ●一般参加 ・ 1000円 (カタログ (= 入場証を兼ねたパンフレット) 代)
来場者数見通し	1600人

※2017/4/21現在の予定です。正式には6月中旬決定・発表予定です。

参考：昨年開催（デジゲー博2016）の 参加サークル傾向

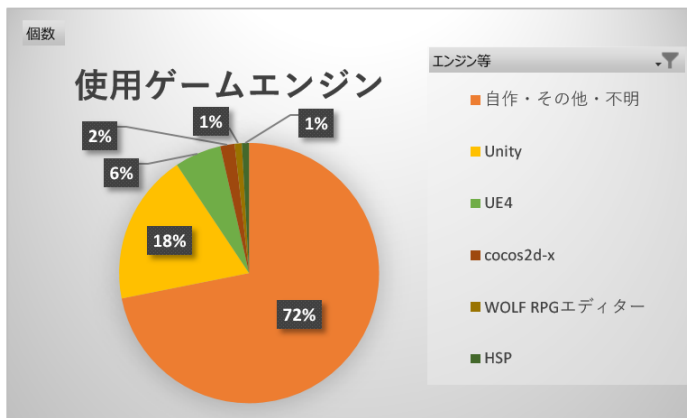
ジャンル	個数
アクション	70
シューティング	32
RPG	27
その他ゲーム	20
ノベル	17
シミュレーション	14
パズル	7
音楽ゲーム	5
その他のジャンル	4
ツール・サービス	3
ツール類（ゲームでないソフトウェア）	2
テーブル	1
同人誌	1
同人ショップ・オンラインストア	1
総計	204



サークルが申し込み時に申告した「ジャンル」による集計。
アクション・シューティングで半数を占める。
そのあとにRPG、ノベルが続く形。

参考：昨年開催（デジゲー博2016）の 参加サークル傾向

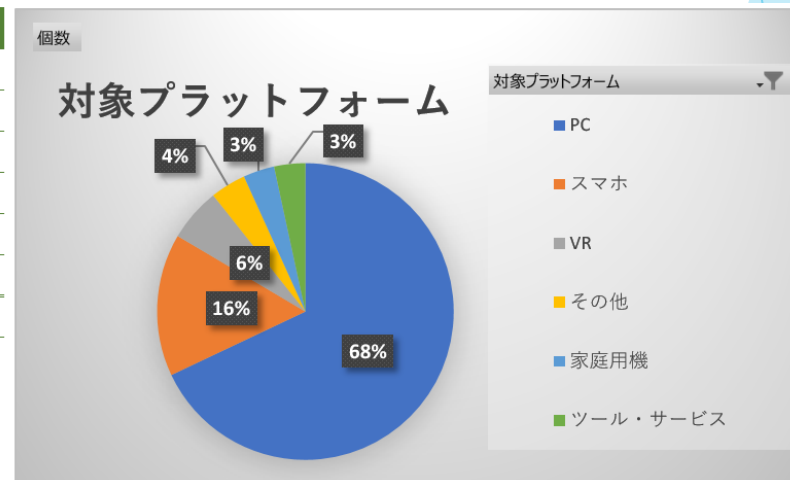
使用エンジン	個数
自作・その他・不明	161
Unity	42
UE4	13
cocos2d-x	4
WOLF RPGエディター	2
HSP	2
総計	224



サークルの出展物説明、サークルのWebサイトを元に
使用しているゲームエンジンを調査。
参加サークルの1/4程度が何らかのゲームエンジン
を使用。Unityが40サークルほど。
このグラフでは上位のみ掲載しているが
「Flash」「Shockwave」「LOVE2D」などを使用し
ているサークルも。
※ ノベルゲームについては何らかのエンジンを使っ
ている例が大半なのですが、ほぼ全てのサークルが
使用エンジンを公開していなかったため、ここ
では「自作・その他・不明」の中に入っています

サークルの出展物説明、サークルのWebサイトを
元にリリース先のプラットフォームを調査。
スマートフォン（iOS/Android）向けも存在感を
示すが、個人制作ではまだまだPCが主力か。
「その他」には「自作ハード」「レトロPC」も含
む。

対象プラットフォーム	個数
PC	140
スマホ	32
VR	12
その他	8
家庭用機	7
ツール・サービス	7
総計	206



参考：昨年開催（デジゲー博2016）の 会場の様子



参考：デジゲー博2015/2014の会場の様子



参考：過去に注目された出展サークル

上海アリス幻楽団(代表：ZUN 氏)

- ▶ 弹幕シューティングのシリーズ「東方Project」で有名なZUN氏の個人サークル。
- ▶ デジゲー博には第1回から参加、PC-9801用に制作した「東方Project」の初期作品をPC-9821実機でプレイアブル展示。多くのファンが試遊の列を作った。
- ▶ 2014年開催では**当日現地限定**のゲーム「弹幕アマノジャク ゴールドラッシュ」を展示。こちらも多くのファンが注目した。

『弹幕アマノジャク』は前作『東方輝針城』の5面のボスである“鬼人正邪”をプレイヤーとし、回避不能な弹幕を反則的な9種類のアイテムを駆使して敵を倒していくシューティング。『弹幕アマノジャク ゴールドラッシュ』は、10番目の反則アイテム“本物の打ち出の小槌”にて弹幕を大判小判に変えて稼ぎまくれるスコアアタックに特化した仕様になっている。また、デジゲー博2014でのみ体験できるということで、長蛇をつくっていた。

(2014年11月23日 週刊アスキー記事より)



▲ 上海アリス幻楽団 2014年の展示のようす

Onion Games(代表：木村祥朗 氏)

- ▶ スマートフォンゲーム「勇者ヤマダくん」を手がけるデベロッパー。「Million Onion Hotel」「BLACK BIRD」開発中。
- ▶ デジゲー博には第2回から参加、「Million Onion Hotel」や開発中の「勇者ヤマダくん」の試遊展示、同作リリース後の2016年開催では左記「東方Project」とのコラボイベント実施をPRした。



▲ Onion Gamesさん 2015年の展示のようす

参考：過去に注目された出展サークル

Nussoft(代表：nusso 氏)

- ▶ 海産物が主人公の異色STG「ACE OF SEAFOOD」を制作、デジゲー博2015で展示
- ▶ デジゲー博出展をきっかけにWii U移植が決定

——『ACE OF SEAFOOD』のPC版を最初に作られたのはいつ頃ですか？

大貫：リリースしたのは2015年の8月です。その年の11月に開催されたデジゲー博に参加したときに、任天堂の方にお声がけいただいて、Wii U版の開発が始まりました。

(2016年11月25日 電撃オンライン記事より)



▲ Nussoftさん 2015年の展示のようす

Circle Hydrangea(代表：野生の男 氏)

- ▶ VRにいち早く着目しOculus Riftで「Blast Buster」を制作、HTC Viveと乗馬フィットネスマシンを合わせて「ガンナーオブドラグーン」を制作中
- ▶ 1.8mフリープランを活用し、普通の即売会では困難だった上記フィットネスマシンを使っの体感VR展示を実施

「デジゲー博2016」ではVRの作品も多数出展されていたのだが、その中でもヘッドマウントディスプレイとモーションコントローラーを握りしめ、ロデオマシーンに乗り扇風機の風を浴びながら来場者が試遊しているブースは異彩を放っていた。『The Gunner of Dragoon』にてプレイヤーはドラゴンの背に乗り、大空を見渡しながら迫りくる敵を見つけ、銃で撃ち落としていく。

(2016年11月16日 AUTOMATON記事より)



▲ 2014年の展示のようす

協賛プランについて

協賛プラン

プラン名称	ご協賛費	ブース出展	内容
Big	¥ 1,500,000-	4Fの1ブロック and/or 2Fの2スペースフリープラン	2Fガラス窓広告・ロゴ掲示・カタログ 表4カラー広告・カタログ10部
Light	¥ 200,000-	4Fの1ブロック or 2Fの2スペースフリープラン	ロゴ掲示・カタログ表2 or 表3 or 本文 カラー広告・カタログ5部
機材協賛	機材ご提供	-	ロゴ掲示・出展者への機材貸し出しを 案内・搬入搬出対応・カタログ5部
広告協賛 カラー	¥ 60,000-	-	カタログ本文カラー広告・カタログ1部
広告協賛 モノクロ	¥ 10,000-	-	カタログ本文モノクロ広告・カタログ1 部
And More?	ASK	上記にあてはまらない協賛も まずはご相談ください。可能な限り対応します！	

協賛の個別の内容について

ロゴ掲示

- ▶ 各会場入り口に御社ロゴを掲示します。
- ▶ 2階AKIBA_SQUARE前の電光掲示板「情報バー」にて、定期的に御社ロゴを表示します。
- ▶ デジゲー博Webサイトに御社ロゴを掲載します。ロゴには御社ご指定のサイトヘリンクを設定できます。
- ▶ カタログ目次ページに御社ロゴを掲載します。

2Fガラス窓広告

- ▶ 2Fアキバ・スクエアの正面ガラス窓12面のうち10面にポスターを掲載します。1面につき幅1m×高さ2mの大きさがございます。
- ▶ オープンスペースに面するため、参加者のみならず一般の通行者にも強くアピールします。



カタログ広告(カラー/モノクロ)

- ▶ カタログ（B5）の各ページに広告を掲載。フルカラー本文の場合は先頭か末尾かのいずれかになります。モノクロ広告はカタログ中ほどに配置されます。
- ▶ カタログはサークルの配置図などが載るほか、入場証も兼ねるため一般も出展者も全ての参加者が手に取ります。

ブース出展

- ▶ サークルスペースを提供いたします。自社製品・サービスのアピールにお役立てください。販売も可能です。
- ▶ スペースでのルールはサークル参加者と同様になります。
- ▶ 電源は標準で600W程度を確保します
- ▶ 通信環境は標準ではご用意していません。ご相談ください。

（機材協賛）サークル参加者への案内

- ▶ サークル参加者に対して、サークル参加案内送付時に展示用機材貸し出しの案内を同封します。
- ▶ 搬入・搬出についても可能な限り対応します。ご相談ください。

その他の協賛形態

- ▶ その他、デジゲー博ならびに参加するサークルさんを何らかの形で支援したい！という企業様、団体様はぜひご相談ください。

Big協賛プラン

最上位のご協賛プラン（1枠） 150万円

- ▶ 4Fの1ブロック（3m四方） と 2Fのフリースペース1枠（1.8m四方）をご用意（いずれか、または両方でも可能）
- ▶ 2階ガラス窓10面にポスター掲示（1面につき1m×2mを10面）
- ▶ カタログ表4（裏表紙）にフルカラー広告掲載
- ▶ 以下の箇所にロゴ掲示
 - ▶ 2F・4F各会場入り口
 - ▶ 2Fオープンスペースの電光掲示板（一定時間ごと）
 - ▶ デジゲー博Webサイトトップ（リスト筆頭）
 - ▶ デジゲー博カタログ目次ページ
- ▶ サークル参加証（設営時間から入場可能）は標準の枚数（最大6枚） + お問い合わせにより追加発行対応
- ▶ カタログ10部（当日の一般入場証となります）

Light協賛プラン

サークルスペース（出展ブース）つきご協賛プラン 20万円

- ▶ 4Fの1ブロック（3m四方） または 2Fのフリースペース1枠（1.8m四方）をご用意（いずれか一つ選択式）
- ▶ カタログ表2（表紙の裏）・表3（裏表紙の裏）または本文にフルカラー広告掲載（表2・表3は先着順）
- ▶ 以下の箇所にロゴ掲示
 - ▶ 2F・4F各会場入り口
 - ▶ 2Fオープンスペースの電光掲示板（一定時間ごと）
 - ▶ デジゲー博Webサイトトップ
 - ▶ デジゲー博カタログ目次ページ
- ▶ サークル参加証（設営時間から入場可能）は標準の枚数（最大4枚） + お問い合わせにより追加発行対応
- ▶ カタログ5部（当日の一般入場証となります）

機材協賛プラン

サークルへの展示機材貸し出しによるご協賛プラン

- ▶ 以下の箇所にロゴ掲示
 - ▶ 2F・4F各会場入り口
 - ▶ 2Fオープンスペースの電光掲示板（一定時間ごと）
 - ▶ デジゲー博Webサイトトップ
 - ▶ デジゲー博カタログ目次ページ
- ▶ サークル参加案内（10月上旬配布予定）に機材貸し出し案内を添付
- ▶ 機材貸し出しの流れなどは事前にお打ち合わせいたします
- ▶ 前日・当日の搬入・搬出対応もご相談ください
必要に応じて搬入時間帯の入場も手配します
- ▶ カタログ5部（当日の一般入場証となります）

広告協賛プラン（カラー）

カタログ広告のみのシンプルな協賛プラン 6万円

- ▶ カタログ本文にフルカラー広告掲載（場所は準備会に一任いただきます）
- ▶ カタログ1部（当日の一般入場証となります）

広告協賛プラン（モノクロ）

カタログ広告のみのシンプルな協賛プラン **1万円**

- ▶ カタログ本文にモノクロ広告掲載（場所は準備会に一任いただきます）
- ▶ カタログ1部（当日の一般入場証となります）

お申し込み・お問い合わせについて

- ▶ 協賛お申し込みはこちら
 - ▶ <http://digigame-expo.org/sponsorship/entry/>
- ▶ お問い合わせはこちら
 - ▶ デジゲー博準備会 総合お問い合わせ
info@digigame-expo.org
 - ▶ 全てのお問い合わせはメールでのみ承っておりますのでご了承ください。